

兵庫県水産技術センターだより

赤潮情報 AK-07-13 号(大阪湾・紀伊水道)

令和7年8月19日発行

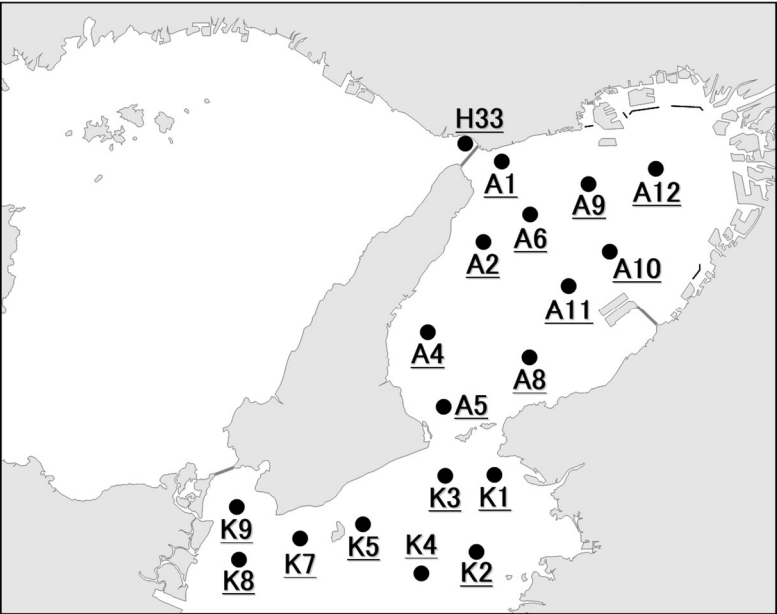
8月18～19日に赤潮プランクトン調査（大阪湾・紀伊水道：定期調査）を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】

- ・有害赤潮プランクトン（カレニア・ミキモトイ、シャットネラ・アンティカ、ヘテロシグマ・アカシオ等）がわずかながら確認されました。
- ・赤潮が発生しやすい時期をむかえていますので海水の着色状態にご注意願います。

赤潮プランクトン調査結果（海水1ミリリットルあたりの細胞数）

調査地点	水深(m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカ	シャットネラ・マリーナ	シャットネラ・オバータ	シャットネラ・アンティカ・マリーナ・オバータ(合計)	シャットネラ・グロボーサ	シャットネラ・ペルキュロサ	クロロディニウム・ポリクリコイデス	ヘテロシグマ・アカシオ
A1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A4	0	0	0	0.7	0	1.3	2.0	0	0	0	0
A5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.7
A6	0	0	0	0.7	0	0	0.7	0	0	0	0
A8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A10	0	0	0	0	1.3	0	1.3	0	0	0	0
A11	0	0	0	2.0	0.7	0	2.7	0	0	0	2.0
A12	0	0	0.7	0	0	0	0	0	0	0	0
K1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
K2	0	0	0.7	0	0	0	0	0	0	0	0
K3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.3
K4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.7
K5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.7
K7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.7
K8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
K9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティカ、マリーナおよびオバータの合計値

注意体制： 10 細胞/ml 警戒体制： 100 細胞/ml

カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ

注意体制： 500 細胞/ml 警戒体制： 5,000 細胞/ml

ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ

注意体制： 50 細胞/ml 警戒体制： 500 細胞/ml

【今後の調査予定】

- ・今年度の定期調査は今回で終了です。臨時調査を実施した場合には「赤潮情報」としてお知らせします。

お問い合わせ先 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター（担当：水産環境部 鈴木、大野）
Tel：078-941-8601 Fax：078-941-8604 Homepage：https://www.hyogo-suigi.jp/